

衆議院議長 様  
参議院議長 様

## 原発からのすみやかな撤退で、原発ゼロへ

### 〔請願趣旨〕

東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、多くの住民が避難を余儀なくされ、日常のくらしも学びも仕事もうばわれています。子育て中の親たちをはじめ、放射能汚染への不安が広がっています。

福島原発事故は、原発の危険性を次つぎ明らかにしています。ひとたび事故を起こせば、いまの技術で安全性を保つことはできません。また、使用済み核燃料を処理する方法もまったくありません。その危険性がなくなるまで、数万年もかかります。

世界でも有数の地震・津波大国の日本では、今後どこでも大地震が起こる可能性が指摘されています。その日本列島に、北海道から九州まで54基もの原発があること自体が異常です。原発事故をくりかえすなら、国全体が壊滅的な打撃を受けることは明らかです。

ヨーロッパでは、原発撤退の流れが加速しています。

事故当事国の日本こそ、安全な未来を次世代に残すため、政府は原発からの撤退を決断し、持続可能な自然エネルギーの本格的導入にとりくむべきです。

### 〔請願項目〕

- 1、 政府は、原発からの期限を決めた撤退、原発ゼロのプログラムをつくること

名 前	住 所



**新日本婦人の会**

東京都文京区小石川 5-10-20